



日本共産党市議会議員 中野あきと・事務所ニュース

みどりと清流

第111号

中野あきと事務所

〒191-0041 日野市南平7-6-72

TEL・FAX 042-599-3350

発行責任者 小林 進 6月発行

[http://www](http://www.ab.cyberhome.ne.jp/~nakanohp/)

[.ab.cyberhome](http://www.ab.cyberhome.ne.jp/~nakanohp/)

[.ne.jp/~nakanohp/](http://www.ab.cyberhome.ne.jp/~nakanohp/)

しん ぶん 赤旗

日刊紙1ヶ月 2900円

日曜版1ヶ月 800円

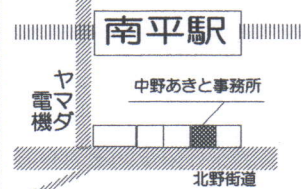
お申し込み 党南多摩事務所

TEL 042-374-4384

または中野事務所へ

法律・生活相談など

お気軽にお立ち寄り下さい



被災地ボランティアに参加して

いっそう必要なこれからの救援活動 中野あきと

初日の午後と二日目、三日目は、主に、全国から送られてきたお米や野菜、食料品などの救援物資を軽トラックで地域に届けたり、大規模な駐車場を借りて救援物資を配る「あおぞら市」などの活動を行いました。「市」を開くことのお知らせは、宣伝カーによる直前のアナウンスなどに限られていたにも関わらず、二日間とも1000名を超す人がぞくぞくと集まり、あつという間に救援物資はなくなりました。特にお米や野菜などの食料品、トイレットペーパーや紙おむつ等の日用品などが圧倒的に不足していると感じました。こうした活動の他にも、

5月の連休明け日本共産党日野市議団は、宮城県石巻市の東日本大震災共同支援センター（共産党や民主医療連合などが参加）に、お米や野菜などの救援物資を届けると共に、ボランティア活動に参加してきました。まず、センターで言われたことは、被災地を見てほしいということでした。被災地の映像は毎日テレビ画面でも放映されています。しかし、実際の光景は、限られた画面で伝え切れるようなものではありませんでした。

想像をこえた被災地の事態

た。広大な面積に延々と連なる瓦礫の被災地。被災者の方々には申し訳ない気持ちですが、一面に漂う臭気には本当に参りました。早くお手伝いをとはやっていたのですが、まず現状を見てほしいという現地の人たちの気持ちがありました。想像を絶する事態が三ヶ月も、そしてこれからも続くようになっているのです。このきびしい現実をしつかり受け止めなくてはとおもいました。

冠水した家屋にたまった「泥上げ」作業も行いました。大変な重労働ですが、たくさんのお家が冠水しており、「泥上げ」作業の人手も足りないという状況です。目の当たりにした被災地の光景や被災者の方々の窮状は、私の想像を遥かに超えるたいへんなものでした。現地では、来る日も来る日も必死の救援、復旧の活動が続けられています。三人の石巻市の党市議も、文字通り不休の活動を続けています。簡単に言葉では言い表すことができない思いを抱えながら帰宅の途につきました。

あおぞら市・救援物資を届ける



あおぞら市・救援物資を届ける

一緒にボランティアに参加しませんか
私も6月議会が終わったら、また参加する予定です。
お問い合わせは、私の事務所まで

短信

ようやく鮎釣りの季節がやってきた。この時期は天候に敏感になる。大雨だと川が増水して釣りができなくなる。7月、8月になって暑くて渇水になると、このポイントなら確実に釣れるはずだと思っても、まったく釣れない、いわゆる「土用隠れ」になる▼昔は情報が少なかったから、現地に行つて初めて川の状況がわかったが、今はインターネットでホームページやライブカメラでリアルタイムの川を見ることができ。当然、人の集散が激しくなる。良くなたのかどうか▼今年は山梨県の葛野川（かずのがわ）へ出かけた。水が驚くほど冷たい。図（おとり）を送り出し目印を追うと、シーズン始まりの気分が盛りあがる▼そういえば、この上流に東電の揚水発電所があるな、と思いだした。原発は出力調整が難しいので、夜間使用電力が下がった時は揚水発電所の水を上部のダムへ汲み上げ、定出力運転を継続する仕組みをつくられている。揚水発電所と原発は対であるとも言われている▼趣味の釣りも原子力と無縁ではないのだと、現実の世界に引き戻される。「ところで釣果は？」には「水が冷たすぎた」とを答へしよう。（H）

議会改革について 共産党市議団の提案

ご意見・ご提案をお寄せ下さい。

日野市議会では「議会改革等特別委員会」を中心に、議会運営や議員報酬の在り方などについて検討をすすめています。この中で日本共産党市議団は、次のような提案を行いました。（要旨）

■市民に開かれた議会に

- ①…請願提出者には意見表明の機会をつくる。
- ②…重要議案の審査に、市民や専門家の意見を反映させるため「公聴会」「参考人」制度を活用するとともに、「出前委員会」「市民の意見を聴く会」などを開催する。
- ③…市議会が主催する報告会を開き、議案の審査経過、結果などを直接市民に報告する機会をつくる。

- ④…狭い本会議場の傍聴席の改善。議案書ファイルの提供など傍聴者に対する対応の改善。
- ⑤…広報紙の充実、インターネット、ケーブルテレビを活用した広報活動など。

■監視・立法機能の強化

- ①…質疑応答の一问一答方式の原則化、市長にも反問権を保障する。
- ②…市長等への議員の文書質問の制度化。
- ③…議員の口頭要請（「口利き」）の文書による記録化。
- ④…議会告示、議案書配布を早める。
- ⑤…議員間の自由討議の保障。
- ⑥…政策討論会の設置。
- ⑦…対面方式による質疑など。

■議員報酬の改定について

- ①…市民の意見を聴取する機会をつくり議会として提案し定める。
- ②…当面、一時金における「役職加算」を廃止削減する。

■議員定数については

- ①…行財政改革の観点からだけではなく、市のかかえる課題や住民自治の強化、類似自治体との比較検討など総合的な観点で検討を行い、市民の意見も参考にして決める。
- ②…ただし当面は、議会定数の改正の必要は認められない。



依然深刻な保育所待機児童の問題

保育園に入所申し込みを行っても入所できない待機児童は、4月1日現在で122名になりました。年齢別では、0～2歳の待機児童が多く、あわせて102名にもなります。ここでいう待機児童数は、認可保育園だけでなく、認可外の認証保育園、保育ママなどにも預けられなかった児童数です。

昨年の162名からは40名減少したことになりますが、しかし、厚生労働省が待機児ゼロをめざす「保育計画」の策定を義務づけられるワースト自治体（待機児童50名以上）からは今年も抜け出すことが出来ませんでした。

今年度は、認可保育園、認証保育園が各1園新設され、認可保育園1園が定員を33名増やし、合計で159名分の受け入れ枠が増えています。それでも待機児童数が多数にのぼるのは、特に増えている0～2歳児の入園希望者に見合った保育園の増設、定員増ができなかったからです。待機児童数は、今後毎月増えていく見込みです。希望する児童が全員入所できるように、大幅な認可保育所の増設が求められます。

【4月1日現在年齢別待機児童数】

2009年	2010年	2011年
136名	162名	122名



《11年7月の無料法律相談》
市役所6階 共産党控室 午後1時～3時
7月 14日（木）
※予約が必要ですので、お申し込み下さい。

ご感想・ご意見をお寄せ下さい。

◇◇ミニ・ニュース◇◇

■豊田3丁目に大規模マンション計画

中央図書館下に計画されている、10階建て135戸の大規模マンションについて「住みよい豊田をつくる会」は5月27日、「日野市まちづくりマスタープラン」に即したまちづくりを求める陳情書を日野市へ提出しました。マスタープランでは該当地域は、「緑地や湧水などを活かしながら低層の住環境をつくる」としている地域です。

■豊田駅、平山城址公園駅のバリアフリー化が完成へ

JR豊田駅の構内及び自由通路のエレベーターが完成、3月20日から利用できるようになりました。今年9月末には、南口エスカレーターも完成する予定です。京王線平山城址公園駅の上り下りホームを結ぶ跨線橋とエレベーターも3月に完成しました。

■南平駅橋上駅舎6月26日から使用開始

大震災の影響で工事が遅れていた南平駅の橋上駅舎が、26日初電から使用開始となります。ただし、エスカレーターは部品供給不足で間に合わず、仮使用という状況です。

■3小学校で35人学級実現

市内の第一、第二、第七小学校で35人以下の学級が実現しました。国の「学級編成」に関する制度改正（1年生のみ）に伴うものです。

■豊田地域・区画整理懇談会開かれる

中野あきと市議を助言者とする豊田地域の区画整理懇談会が、5月28日開催されました。今年度の計画などが話され、出席者からの疑問などを話し合いました。